

標十五句

松岡隆子選

そぞろ出てどこの桜となくさくら
寿福寺の摘む人のなきつくづくし
人込みに人待つてゐるみどりの日
とほざかる恋猫のモンローウォーク
さきがけて真ん中の田の蓮植うる
この町に焦土のむかし遅桜
反省会してゐる藤の花の下
啓蟄の靴紐ゆるくして歩く
みほとりに椿の落つる音をのみ
天上へ杉の香ゆるる仏生会
風筋の落花滝なすひと所
橋渡り来よとや木五倍子満開に
紹介の妻立ち上がる花筵
薄氷のはや漣となり光る
見て飽きてなほ見てをりぬ春の鴨

鈴木綾
濱地恵理子
別府優
川上昌子
下平直子
松原ふみ子
唐木和世
相馬晃一
佐藤郭子
田中昌子
早川紀子
東條恭子
北村敦子
植草京子
石崎章子